

## 事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

### 1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社 栗林製作所					
代表者名	氏名	吉満 高広	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	長野県埴科郡坂城町南条4860					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	25 はん用機械器具製造業				
主たる事業の概要	玉軸受・ころ軸受製造業					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	4,390	2,625	4,348		
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO <sub>2</sub>	9,027	/	8,938		
	調整後排出量	t-CO <sub>2</sub>	6,473	5,397	8,938	
その他ガス排出量合計	t-CO <sub>2</sub>	0		0		
自動車の台数	台	8		8		
自動車からの排気ガス合計	t-CO <sub>2</sub>	8		8		

### 2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022 年度	計画期間	2023 年度～ 2025 年度
報告対象年度	2023 年度		

### 3 計画書（報告書）の公表方法等

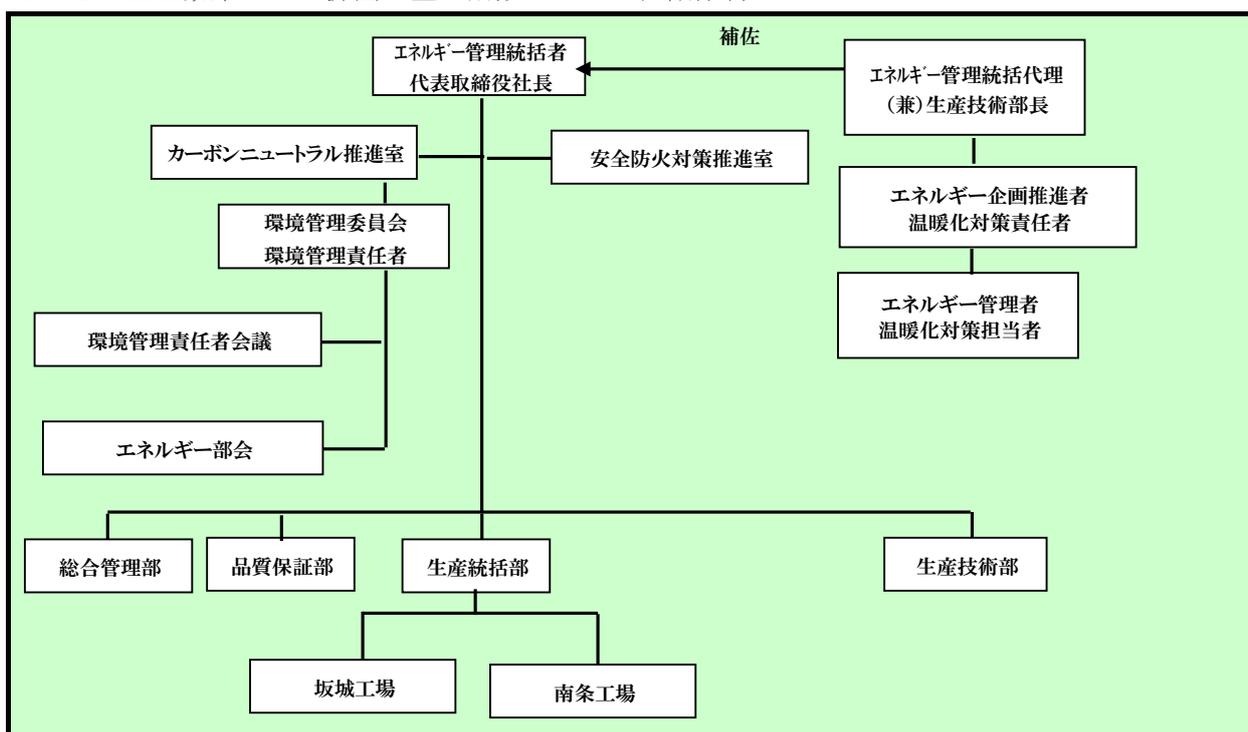
<input type="checkbox"/>	ホームページ	
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	栗林製作所 総合管理部 AM9:00～PM4:00 TEL:0268-82-3150
<input type="checkbox"/>	その他	

様式1号  
(総括票)

4 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ISO14001環境マネジメントシステムにおける省エネ活動</li> <li>・省エネ法遵守</li> <li>・2035年までにゼロカーボンを達成（スコープ1+スコープ2）</li> </ul>						
2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等						
目標等の有無	有	目標年度	2035	年度	削減目標	100%（スコープ1+スコープ2）
削減計画の概要	2035年までにゼロカーボンを達成（スコープ1+スコープ2）					
イニシアチブ参画状況	<input type="checkbox"/> SBT	<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/> 再エネ100宣言 RE Action	<input type="checkbox"/> その他		

5の1 温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制



5の2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

<ul style="list-style-type: none"> <li>・エネルギー部会を取引先グループ企業と省エネ技術向上を目的に4回/年開催</li> <li>・環境管理委員会を社内の省エネ意識高騰を目的に4回/年開催</li> </ul>
---

様式1号  
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	9,027	t-CO <sub>2</sub>	生産投入重量	18.99	単位	千t
2022年度	調整後排出量	6,473	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	475.36	t-CO <sub>2</sub> /	千t
目標年度	目標排出量 (調整後排出量)	5,397	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	284.22	t-CO <sub>2</sub> /	千t
2025年度	目標削減率	40.21	%	目標削減率	40.21	%	
目標設定に関する説明	2025年調整後排出量を2022年度基準排出量の40.21%削減に設定 (社内カーボンニュートラル取り組み計画に添って設定)						
第一年度	排出量	8,938	t-CO <sub>2</sub>	生産投入重量	19.17	単位	千t
	削減率	0.98	%	原単位	466.25	t-CO <sub>2</sub> /	千t
2023年度	調整後排出量	8,938	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	1.91	%	
	削減率	0.98	%				
排出量等の増減理由	排出量減少の理由は機械加工課の旋削ライン集約によるエア配管系統改善 (ループ化と太管化)と75kWコンプレッサーインバーター化による省エネ効果 調整後排出量の増加は2022年度買電の関西電力が低炭素電力であったが2023年度は低炭素電力でなかったため						
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>	生産投入重量		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2024年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>	生産投入重量		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2025年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号  
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
2022年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2025年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2023年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2024年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2025年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号  
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	8	t-CO <sub>2</sub>			単位	
2022 年度	調整後排出量			基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2025 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	8	t-CO <sub>2</sub>			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2023 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2024 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	調整後排出量			原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2025 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号  
(総括票)

8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

番号	区分	設備等	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量(t-CO <sub>2</sub> )	実施年度	推計削減量(t-CO <sub>2</sub> )
1	エネ起	照明設備	K1棟天井水銀灯LED化	2023	29	2023	35
2	エネ起	コンプレッサ	旋削ライン集約によるエア電力削減	2023～2025	10		
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	0	0			
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	0	0			
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0			

10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年					
FIT非化石証書 非FIT非化石証書(再エネ指定)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
J-クレジット	t-CO <sub>2</sub> /年					
県が認証したクレジット (森林CO <sub>2</sub> 吸収評価認証制度等)	t-CO <sub>2</sub> /年					
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年					
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					

様式1号  
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO<sub>2</sub>)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上	1	8,738	1	8,661				
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	1	289	1	277				
合計	2	9,027	2	8,938				

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO<sub>2</sub>)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>	0	0		
CH <sub>4</sub>	0	0		
N <sub>2</sub> O	0	0		
HFC	0	0		
PFC	0	0		
SF <sub>6</sub>	0	0		
NF <sub>3</sub>	0	0		
合計	0	0		

1.3 次世代自動車の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0		
電気自動車	0	0		
燃料電池自動車	0	0		
クリーンディーゼル自動車	0	0		
その他 (ハイブリッド等)	1	1		
合計	1	1	0	0
自動車総数	8	8		
次世代自動車導入割合	12.5	12.5		

様式1号  
(総括票)

1.4 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	交代制勤務の関係で公共交通機関依存が難しいため、実施なし
自転車の利用促進	通勤用の自転車置場設置
来客者の交通対策／社用車等の移動に伴う取組	工場がテクノさかき駅に近いので、電車利用を推奨している
電気自動車用充電設備の設置／電気自動車の導入	
物流の合理化	トラック積載率90%以上を目標で、現在達成している。又 倉庫、配送センター設置場所の合理化を実施

1.5 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細	
	実施内容	実施年度
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している	
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している	
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している 名称 ISO14001環境マネジメントシステム	2003年3月
<input type="checkbox"/> グリーンボンド・ESG投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している	
<input type="checkbox"/> ZEB	の認証を取得している	
<input type="checkbox"/> デイマンド・レスポンス (DR)	電気の需要の最適化に資する措置 (上げDR・下げDR) を実施している	
<input checked="" type="checkbox"/> その他	「上水道の使用量、地下水汲み上げ量、産業廃棄物の削減」	2023年度

1.6 自由記載欄 (特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ K7棟屋根に2026年度太陽光発電設置計画</li> <li>・ 電気自動車、電気自動車用充電設備の設置等現在検討中(2035年実施予定)</li> </ul>
---